



地ケアフォーラム

「地域の居場所」探し！

～あなたの“やりがい”が見つかるかも！？～

1 目的

令和元年度川崎市高齢者実態調査において、家族以外との交流が「特にない」人は生活に「はり」や「楽しみ」を『感じている』割合が低い、また、生活の「はり」や「楽しみ」を感じている人ほど『交流がある』割合が高いという結果がでており、家族以外との交流が生活の「はり」や「楽しみ」を感じる重要な要素であるといえる。そのため、家族以外との交流が生まれる「地域の居場所」を見つけるきっかけづくりとして、～地ケアフォーラム～「地域の居場所」探し！を開催する。

また、同調査において、「地域包括ケアシステムの理解度・認知度」の設問に対して、多摩区の認知度は**58.3%**、理解度は**9.4%**と低く、高めていく取組も必要である。

理解度：「地域包括ケアシステムのことや、そのために自分が何をすればよいかを知っていて、具体的に行動している」+「地域包括ケアシステムのことや、そのために自分が何をすればよいかは知っているが、具体的に行動していない」

認知度：「理解度」+「地域包括ケアシステムの内容はおおむね知っているが、そのために自分が何をすればよいか分からない」+「地域包括ケアシステムは、名称を聞いたことがあるか内容は知らない」

「認知度」を上げる新規の取組として、川崎市多摩区地域包括ケアシステム広報紙「地ケアTAMA」を令和3年10月に発行した。

地域包括ケアシステムを理解していただくきっかけとして、本フォーラムで『自分自身が地域活動する』『地域とのつながりが持てる活動する』などがイメージできる活動事例を紹介する。



「地ケアTAMA」

2 日時 令和4年3月5日（土）10時～12時30分

3 場所 多摩区役所 会議室

4 講演内容

(1) 第1部

ア 基調講演

テーマ：「地域の居場所」が必要なワケ！？

講師：和 秀俊氏

(田園調布学園大学 人間福祉学部社会福祉学科准教授
地域交流センター長)



出展：田園調布学園大学 HP

(2) 第2部 地域の活動紹介

【候補案】

① 民生委員児童委員



<多摩区民生委員児童委員協議会>

② ウォーキング



<多摩区ウォーキング推進委員会>

③ 認知症サポーター



<たまのわ>

④ ボランティア



<多摩区社会福祉協議会>



<多摩区日赤奉仕団>



<川崎市公園緑地協会>

⑤ サークル活動



<生涯学習相談ボランティア>



<老人いこいの家>

⑥ 外遊び



<多摩区こどもの外遊び交流委員会>

5 タイムスケジュール

	時 間	内 容	備 考
1	10:00~10:10	開会・挨拶	挨拶：区職員
2	10:10~10:55	基調講演	講師：和 秀俊氏
3	10:55~11:35	各団体紹介	1 団体×約 3 分程度+a
4	11:35~11:50	休憩・移動	-
5	11:50~12:00	各団体への質問タイム①	興味あるブースに参加者が回る
6	12:00~12:10	各団体への質問タイム②	
7	12:10~12:20	各団体への質問タイム③	
8	12:20~12:25	講評	講師：和 秀俊氏
9	12:25~12:30	閉会・挨拶	挨拶：区職員

6 対象者

地域包括ケアシステムに興味がある区民

メインターゲット：地域活動に関心のある方

7 定員 40人